

平成26年度

保 育 園 要 覧



社会福祉法人 三心会

織 笠 保 育 園

山田町織笠11-30

0193(82)3219

1 織笠保育園の概要

本保育園は、昭和35年、教育に関心が高く諸活動に極めて献身的協力者である織笠地区の有志及び婦人会の方々によって役場支所を改築して開設した保育園である。

昭和38年4月、山田町立織笠公民館が設立され、同年11月その公民館で町立保育園として発足している。

20余年を経ての建物は、老朽化が著しく、河川に面しており津波又は豪雨による河川の氾濫に襲われる可能性が高く、安全地帯でないことから地域住民の強い要望があり、昭和60年度事業として改築移転が計画され施設の整備と保育環境を改善するとともに乳幼児保育を実施して、保育内容の充実を図り、地域の児童福祉を増進するために設立された施設である。

2 保育園の沿革

昭和35年	5月	無認可保育園開設（役場支所を改築して）
昭和38年	4月	山田町立織笠公民館新築（移転併設）
昭和38年	11月	認可山田町立織笠保育園開設
昭和60年	10月	改築工事着工
昭和61年	3月	新園舎に移転開設
昭和63年	4月	障害児保育事業実施
平成4年	4月	老人福祉施設訪問等世代間交流事業実施
平成9年	4月	定員90名から60名
平成10年	4月	地域子育て支援センター事業実施
平成15年	4月	一時保育事業実施
平成18年	4月	定員60名から45名
平成19年	4月	地域子育て支援センター センター型へ移行
平成24年	4月	山田町立織笠保育園から民間に移管し、社会福祉法人三心会織笠保育園となる 定員20名
平成24年	8月	大型遊具設置（支援により）
平成25年	4月	園舎改修工事着工
平成26年	6月	定員20名から30名
平成26年	7月	園庭入口 門の取り付け

3 法人理念 (三心会の教え)

- ・感謝の心と他人のために尽くす喜びの心

喜心 食を作り三宝（仏・法・僧）に供養できる巡り合わせの因縁を感謝し他人の利益に供する喜びをもって勉める喜悦の心をいいます。

- ・慈しみの心

老心 父母が切々と子を思い、我が身の寒さや熱さを忘れ、子のすこやかなことを願いながら慈しみ育てるような親切心をいいます。

- ・平等で寛大な心

大心 たとえば大山や大海のように高く、広い思いをもち、一方に片寄ったり固執せず差別することのない平等で大きな心をいいます。

4 保育理念

織笠保育園は、児童福祉法で定められた保育に欠ける乳幼児を保育する児童福祉施設です。

織笠保育園における保育は、入園する乳幼児の最善の利益を図り、入園する乳幼児の福祉を積極的に増進するために行われます。

また、織笠保育園は、入園する乳幼児への保育サービスを通して地域福祉の推進に貢献します。

5 保育の基本方針

乳幼児期は、人間形成の基礎を培う大変重要な時期です。織笠保育園は、この時期の子どもが過ごす生活の場として、次のことを保育の基本方針とします。

1. 乳幼児にとって、健全・安全かつ情緒を安定させられる生活環境を用意します。
2. 乳幼児が自分を十分に発揮して活動できるよう配慮し、乳幼児の健全な心身の発達を図ります。
3. 養護と教育を一体として乳幼児の豊かな人間性の育成に努めます。
4. 保護者の協力の下、家庭養育の補完を行います。
5. 家庭や地域社会との連携を図り、保育に関する相談に応じたり助言したりすることによって、地域における子育て支援を行います。
6. 子育て支援センター事業の充実に努めます。

6 保育目標

1. 保健的で安全な環境をつくり1人ひとりの欲求を十分満たし、生命の保持と情緒の安定を図る。
2. 自分の思いや考えを表現しながら、相手の気持ちも大切にできる子どもに育てる。
3. ものごとに意欲をもって取り組める環境をつくり満足感や達成感を得る喜びを味わえるように育む。

育てて欲しい子どもの姿

- * 健康で明るい子
- * みんなと楽しく遊ぶ子
- * 創造豊かな子

7 保育内容

1. 横割り保育と縦割り保育

0・1歳児クラス（あひる）2・3歳児クラス（ちびりす・りす）4・5歳児クラス（いぬ・ぞう）の横割りが基本となっておりますが、様々な活動を通して異年齢児が関わる縦割りも日々行っております。

2. 伝承活動

伝統として伝わる織笠太鼓や八木節を保育の中に取り入れています。行事などで、その取り組みを観ていただきます。

3. 園外保育活動

親子遠足・野外活動・りんごとり遠足・第一保育所、豊間根保育園との交流保育など保育園以外での活動も行います。

4. 仏教保育活動

小さい頃から仏様に手を合わせることは、目に見えないものに対する尊敬の心を育てます。龍昌寺に行き花まつり・成道会・涅槃会などに参加したりします。

5. 体験活動

畑で野菜などを育てたり、みず木団子作りをしたり、週1回の英会話、年3回のお茶会などを体験します。様々な体験を通し子ども達は感性を豊かにし、関わる力、生きる力を育みます。

また、週2回の歯みがき指導も行っています。（内館歯科）

年間行事

月	行 事
4月	入園・進級式 保護者会総会 交通安全教室
5月	花まつり 親子遠足 畑づくり お茶会
6月	歯科健診・内科健診 保育参観
7月	夏まつり
9月	運動会
10月	ハロウィン 思い出遠足（年長）ちびっこカフェ
11月	七五三 園外保育 歯科健診・内科健診
12月	おゆうぎ会 クリスマス会 成道会 お茶会
1月	みずき団子づくり 保育参観
2月	豆まき会 涅槃会 記念写真撮影
3月	ひな祭り会 お別れ会 卒園式

こどもたちの1日

時 間	0・1・2歳児	3・4・5歳児
7:00	朝の受け入れ（健康観察・検温） あそび	朝の受け入れ（健康観察） あそび
9:00	おやつ 歯みがき シール貼り 排泄・オムツかえ等 あそび 排泄	片付け・排泄等 朝の活動 戸外あそび・設定、種々のあそび等 行事参加 etc 排泄
10:50	昼食準備	
11:10	昼食・歯みがき 排泄・着替え 検温	昼食準備 昼食
11:50	昼寝 目覚め・排泄 着替え	排泄・着替え 昼寝
15:00	おやつ・歯みがき	目覚め・排泄 着替え
15:30	随時降園 (延長保育19時まで)	おやつ・歯みがき 随時降園 (延長保育19時まで)

8 園児数

(平成26年10月1日現在)

年 齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合 計
男 児	1	2	3	2	4	1	13
女 児	3	4	1	1	3	2	14
計	4	6	4	3	7	3	27

9 通常保育と特別保育

保育時間	7:00~18:00 (11時間)	月曜日~土曜日
延長保育	18:00~19:00	月曜日~金曜日
休日保育	8:00~17:00	日曜・祝日 (12月29日~1月3日は除きます)
一時保育	8:00~18:00	月曜日~土曜日
障がい児保育	保育園での集団活動ができる場合、利用できます。ご相談ください。	

10 職員

職 名	氏 名	業 務 ・ 担 当
園 長	湊 希	統括
主任保育士	佐々木 久美子	主任業務
保育士	福士 浩尉	0・1歳児担任
栄養士	昆 和歌子	給食・調理
保育士	白野 暁子	0・1歳児担任
保育士	倉本 美代子	2・3歳児担任
保育士	佐藤 睦	0・1・2歳児担任
保育士	竹田 志保	0・1歳児担任
保育士	川村 祐子	子育て支援センター
保育士	後藤 留美	保育担当
保育補助	佐々木 順子	保育補助
保育補助	木村 めぐみ	保育補助
保育補助	木村 はるひ	保育補助
看護師	野田 シメ子	看護・子育て支援センター
事務長	佐藤 秀樹	3園兼務

1 1 嘱託医

科	氏 名	科	氏 名
内 科	浦辺 堅次	歯 科	内舘 伯夫

1 2 三心会役員・第三者委員

役職名	氏 名	役 職
理事長	清水 誠勝	虎洞山龍昌寺住職
理 事	武藤 清吉	元宮古地域農業共済組合理事
理 事	昆 貞行	織笠地区コミュニティ推進協議会ブロック長
理 事	阿部 勲	元山田町農業委員会会長
理 事	横田 隆男	元山田町社会福祉協議会会長
理 事	佐々木 正弘	山田町社会福祉協議会会長
理 事	阿部 哲雄	元山田町第一保育所所長
理 事	舟田 昌子	山田町第一保育所所長
監 事	鈴木 ミキ	元山田町監査委員
監 事	瀬戸 浩	社会福祉士事務所代表
第三者委員	佐々木 啓子	山田町主任民生児童委員
第三者委員	佐々木 實	山田町民生児童委員